

取扱説明書

使用上のご注意

商品をお使いになる前に必ずお読みください。

警 告

〈漏電の原因となりますので、下記内容にご注意してください〉

乾電池の+方向を表示の通りに正しくセットしてください。

古い乾電池と新しい乾電池や種類の異なる乾電池を組み合わせて使用しないでください。

注 意

●本機に強い衝撃を与えた場合、分解・改造しないでください。

●長期間ご使用にならない場合は、乾電池を必ず本体から取り出して保管してください。

●使用後はスイッチを切り、消灯を確認してから保管してください。

●本商品は防雨型(IP44)ですので、大量の水がかかる所や浴室など湿気の多い場所、
浸水するおそれのある場所には取付けないでください。

●LED球の交換はできません。

●取付け高さは1.5m以下です。また取付け高さが低いと探知範囲が狭くなります。

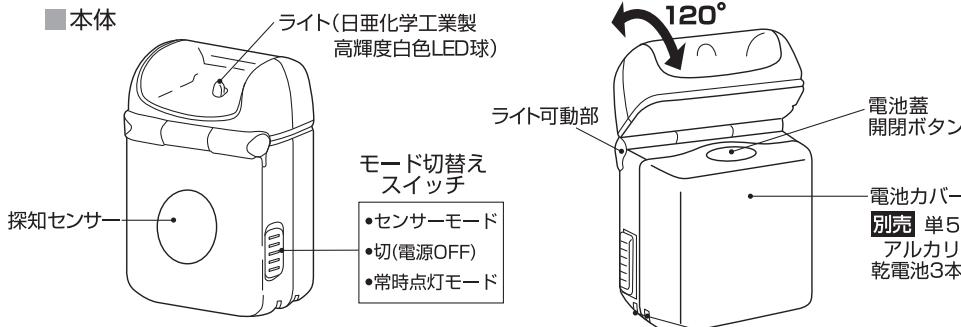
●周囲の温度が高くなるとセンサー探知が鈍くなることがあります。

●本体に向かって人が直進した場合は探知感度が鈍くなります。左右に横切る所に取付けて
ください。

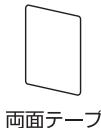
●電波器具の近くに設置しないでください。誤動作の原因となります。

部 位 説 明

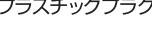
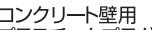
■ 本体



■ 付属品

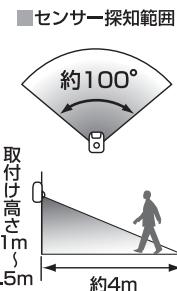


※ 本体電池カバー内に入っています。



センサーの探知範囲

最長4m×100°の範囲で動く熱源を探知します。



- 取付けの高さは1.5m以下です。また取付けの高さが低いと探知範囲が狭くなります。
- 周囲の温度が高くなるとセンサー探知が鈍くなることがあります。
- 本体に向かって人が直進した場合は探知感度が鈍くなります。左右に横切る所に取付けてください。
- 周囲に人がいるとタイマーが延長されて消灯しない時があります。
- 探知範囲を狭くしたい時はセンサー部に探知したくない方向に当たるセンサー部分だけに白のビニールテープを貼ってください。
- センサーは、周囲の明るさと温度変化に探知するので、下記のような場所や設置する環境によって誤動作や動作しない時があります。

- 風などでゆれる植物やカーテン等の近く
- エアコン等の送風を受ける場所
- 大理石の床や壁等の光の反射を強く受ける場所
- ガラスや壁等の場所
- 強い振動を受ける場所
- 車の通る道路に面した場所
- 電波の強い場所

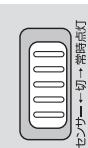
使 用 方 法



■ 電池の入れ方

- 本体を脱着式ホルダーから上方向に抜き取ります。
- 本体裏面の電池蓋開閉ボタンを押し、ロックを解除します。
- 電池カバーを取り外し、単5アルカリ乾電池3本(別売)をセットしてください。

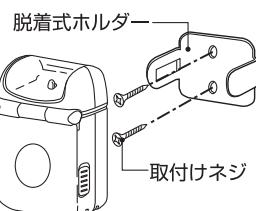
※ 電池の+と-を表示どうりに正しくセットしてください。



■ モード切替えスイッチの操作方法

- センサー: 周囲が暗い場所で人の動きを探知して自動点灯します。
約20秒後に消灯します。そのまま前に人がいると、点灯時間は延長されます。
- 切: 電源を切ります。
- 常時点灯: スイッチの入っている間、点灯します。

取 付 け 方 法



※ 脱着式ホルダーでの取付けの場合は、落下の恐れがありますので、危険な所には取付けないでください。

- ① 本体を脱着式ホルダーから外します。
- ② 取付たい場所の壁や柱等に脱着式ホルダーを付属の両面テープもしくは取付けネジでしっかりと取付けてください。

※ 付属の両面テープで取付ける場合は、貼付け面のよごれをきれいに拭き取ってください。両面テープを剥がす時に貼付け面の壁紙や塗装、等々が傷ついたり、のりが残ったりする場合があります。差し障りのない場所へ取付けをしてください。

※ コンクリートへの壁付けには付属のプラスチックプラグをご使用ください。

- ③ 本体裏面の電池カバーを取り外し、単5アルカリ乾電池3本(別売)を入れ電池カバーを取付けてください。

- ④ 本体を脱着式ホルダーにはめ込んでください。